



ま つ の き

発行：杉並区立松ノ木小学校
杉並区松ノ木 1-2-26 電話03-3313-2464 Fax 03-3313-9568
ホームページ <http://www.suginami-school.ed.jp/matsunokishou/>

松ノ木小学校の夏休み

校長 甚野 雄治

3年ぶりの行動制限のない夏休み。とはいえ、最大の感染拡大という現実。どう行動するのが正しいのか迷ったのは、私だけではないと思います。また、記録破りの“酷暑”も何かに挑戦したい、やってみようという気持ちを躊躇させた要因のひとつです。40℃という数字が、珍しくなくなった気がします。この原稿を書いているのは8月上旬ですが、外気温28℃が涼しく感じるほどです。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大と向き合って3年目。マスク着用や手洗いなど基本的な感染対策は、もう当たり前のこととして習慣になっています。このパソコンですら「しん」と入力するだけで、変換の候補の筆頭に「新型コロナウイルス」が表示されるほど、頻繁に使用する言葉になっています。しかし、ウイルスの変化は私たちの対策を上回ることも多く、杉並区では人口の1割以上の人がすでに罹患しています。

そんな状況ですが、この「夏休み」だからこそじっくりできることに学校では取り組んでいます。何よりも力を入れているのは2学期以降の指導の準備です。保護者の皆様にご協力いただいた個人面談の結果を分析したり、教材の内容を研究したり、職員室では連日、学年を越えて指導法の話が繰り広げられています。日に日に職員室の机の上にカラフルな掲示物が増えたり、授業に使うのでしょうか“被り物”が置いてあったりして、2学期以降にどんな授業が展開されるのか期待が高まります。

また、大きな行事に向けての準備も進んでいます。その中でも6年生の移動教室の準備が入念に進められています。民宿に分泊する移動教室に取り組み始めて3年目、ノウハウも随分蓄積されてきました。引率教員による実地踏査も実施しました。35℃を超える気温の中、ハイキングコースを歩いたり、洋上カッター体験をしたり、実際に子供たちが経験することと同じことを経験してきました。その中で常に言葉にしていたのは「子供たちの主体的な活動を大切にする」ということです。日頃の学習と同様に、学校行事でも「言われたことをやる」ではなく「自分たちで考えて取り組む」ことを大切にしています。移動教室に限らず、11月に開催予定の音楽会でも、子供たちの考えや思いが生かされるよう準備をしています。

さらに、施設の修繕も行いました。普通教室のエアコン設置や体育館照明のLED化、給食室への空調設置など、2学期への準備が進められてきました。

今日から始まる2学期、これまで同様子供たちの健康と安全をしっかりと守り、一人一人の子供がよく考え学ぶ学習活動を展開してまいります。引き続き、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

【9月の目標】

- | | |
|------|---------------|
| 生活目標 | きまりをまもろう |
| 保健目標 | けがを防ごう |
| 給食目標 | 後片付けをしっかりとしよう |



2学期の生活について

生活指導担当 松田 恭枝

長かった夏休みも終わり、いよいよ2学期がスタートしました。充実した夏休みを過ごせたことと思います。

さて、2学期は1年の中で1番長い学期であり、音楽会など大きな行事もあります。体も心も夏休みモードから切り替え、生活のリズムを整えて、元気に学習や運動に取り組めるように指導していきます。しっかりと睡眠を取る、ご飯をしっかり食べる、これは毎日元気に過ごすための基本です。引き続き感染症予防対策として、手洗い、マスクの徹底をしつつ、子供たちが豊かに関わり合いながら学習や行事に取り組めるよう努めていきます。



第4回CS(学校運営協議会)

CS委員 平戸香代

7月19日火曜日、1学期最後のCS会議が行われました。校長先生からコロナ禍での子供たちの様子をお話いただき、今後の課題などを共有し活発な意見交換をしました。

CSの一つの役割として、保護者への活動の周知の問題があります。学校と地域と保護者をつなぐため、2学期には保護者との交流の場を設けるなどの計画をしています。



9月の主な行事予定

日	曜	行事
1	木	始業式 午前授業 給食始 保護者勉強会（まつのき）
2	金	午前授業
3	土	土曜授業 作品展始 宿泊説明会（6）クラブ④
4	日	
5	月	委員会⑤
6	火	発育測定（5・6）中学校体験（6）
7	水	発育測定（3・4）理科教室（6）34校時
8	木	発育測定（1・2）
9	金	作品展終
10	土	
11	日	
12	月	5時間授業 カムカム週間（～16日）
13	火	避難訓練（わんぱく公園二次避難） 60周年記念写真撮影
14	水	午前授業 4年2組のみ校内研究授業のため5時間授業
15	木	幼保小交流（5）公園探検（1）
16	金	社会科見学（6）
17	土	
18	日	
19	月	敬老の日
20	火	水道キャラバン（4）1・2校時
21	水	午前授業
22	木	
23	金	秋分の日
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	5年出前授業
28	水	バス遠足（34） 午前授業
29	木	
30	金	午前授業 1年2組のみ校内研究授業のため5時間授業

行事予定は、現時点でのものです。今後の状況によっては、変更の可能性もあります。ご承知おきください。

特別支援教室校内研修会

特別支援コーディネーター 浅野 菜穂子

本校の教職員を対象とした特別支援教育研修会が、6月24日金曜日に行われました。当日は本校の子供たちの様子を普段から見てくださっている特別支援教育課教育支援チームの中村美和先生を講師にお招きしました。「発達障害の理解」の内容を、分かりやすくご説明いただきました。講演後には、学級環境づくりについて校内の様々な教室での工夫している様子をたくさんの実践例を提示し共有しました。実践の例として、目から入る刺激を減らすために棚の中が見えないように隠したり、活動の手順を分かりやすく黒板に書いたり、図や絵で視覚化するなどの工夫が多く見られました。発達障害のある児童について理解したり、手立てや環境を工夫したりすることは、どの児童にとっても安心して学ぶための学級・学校づくりにつながります。今後も、様々な研修を通して、私たち教職員も学び続けていきます。



当日研修会後のアンケートより

- ・特別支援について分かりやすくお話いただき、ありがとうございました。色々な事例を聞き、大変勉強になりました。
- ・研修により発達障害の種類ごとに、特性や具体的な支援方法が分かりました。
- ・クラスの子どもを思い浮かべながら聞くことができました。

4年生 移動プラネタリウム教室感想

4年担任 細田 あゆみ



理科の『星の明るさや色』の学習の一環として、体育館でプラネタリウム体験や星座早見盤を使った学習を行いました。授業を終えた子供たちの感想を紹介します。

- ・家で見る星の色は、白く見えます。でも、プラネタリウムで星の色は、それぞれ違うことを教わってびっくりしました。
- ・星座早見盤は、最初は難しいかなと思いました。教えてもらったので、使い方がよく分かりました。
- ・月と太陽と星は、同じ方向に動いていくことを初めて知りました。
- ・どうして北極星は動かないのかな、と不思議に思いました。
- ・あんなにいろいろな星があることを知らなかったです。もっと、本当の空で星を見てみたいです。



松ノ木小の食育

食育担当 浅野 菜穂子

松ノ木小学校では、「食育」を進める手立てとして、学校給食を始め、関連する教科や学校活動の中で、児童が興味関心をもち楽しみながら取り組む環境づくりをおこなっています。身近な野菜や旬の野菜に触れながら、給食で使われている食材が、自分たちの身体や体力、健康の基となる栄養について楽しみながら活動する時間を設定したり、給食時間に配布される「給食通信」には、当日の給食の食材や料理についての豆知識を日々発信したりしています。他にも、保健給食委員会が中心となって、「カムカム週間」を学期毎に取り組んでいます。噛むことを「一口30回」と意識することがきっかけで、噛むことの大切さや食材や調理方法によって変化する噛み応えなどに気が付く児童もいます。また、日々更新される「栄養黒板」を通して、給食の献立や食材についての分かりやすい情報発信を行い、「食」の意識を高める工夫も継続しています。これらの「食育」についての活動は、年度当初に、「食に関する指導(食育)全体計画」を立案し、その計画を基に、関連する教科や学校活動全体で取り組んでいます。

また、7月15日開催の学校保健委員会では、杉並区栄養教諭江口敏幸先生による学校給食の役割についてご講話いただきました。楽しく、美味しい「食育」の実践につなげていきたいと考えています。

*「給食通信」は、各教室に掲示してあります。学校へお立ち寄りの際には、ご覧ください。



松ノ木小の給食指導

栄養士 山崎 好子

松ノ木小学校では、1・2学期末の「セレクト給食」、3学期の「お弁当給食」の多様化給食を年3回実施しています。その他、6年生だけの特別給食、「卒業バイキング」も実施しています。ここ2年は新型コロナウイルス感染症のため「お弁当給食」や「卒業バイキング」は、残念ながら実施することができませんでした。また3学期に保健給食委員会で「もう一度食べたい給食」と題してアンケートをとって「リクエスト給食」を実施しています。

さて、コロナ禍の生活も3年目ともなると、黙食が上手にできるようになりました。ただし、おかわりじゃんけんはコロナ以前と変わらない様子で、ほほえましく思っています。また、毎日のお昼の放送時間に、「その日の料理の説明・栄養・歴史」などを紹介してもらっています。毎月の献立は、旬の食材、郷土料理や行事食を取り入れながら、食に興味をもってもらえるように工夫しています。これからも安全で美味しい給食を提供できるように努めていきます。

